

第35回（35年目）飛鳥史学文学講座 平成21年度予定

講	開 講 日	講 師	講 題
1	平成21年 4月12日(日)	文学部教授 高橋 隆博 先生	正倉院宝物の源流をさぐる —動物文様の系譜—
2	5月10日(日)	文学部教授 西本 昌弘 先生	飛鳥の吐火羅人
3	6月14日(日)	文学部教授 米田 文孝 先生	高松塚・キトラ古墳の世界 —高松塚古墳被葬者論の迷宮—
4	7月12日(日)	文学部教授 高橋 誠一 先生	古代大和と河内
5	8月2日(日)	文学部教授 田中 登 先生	新出の冷泉家本私家集
6	9月13日(日)	文学部教授 大濱 眞幸 先生	萬葉集の名歌 1 — 一巻一、巻頭歌を読む—
7	10月11日(日)	文学部教授 黒田 一充 先生	神仏への供え物 —大和の神饌と仏供—
8	11月15日(日)	文学部教授 藪田 貫 先生	女帝の不思議 —推古から後桜町まで—
9	12月13日(日)	名誉教授 奥村 郁三 先生	経と史の話
10	平成22年 1月17日(日)	法学部教授 山野 博史 先生	堀江彦三郎さんのこと —大和高田の篤学者—
11	2月14日(日)	化学生命工学部教授 赤松 勝也 先生	古代の鉱山をさぐる —採掘権を制すれば支配者になれるか—
12	3月14日(日)	文学部教授 藤田 高夫 先生	古代東アジアの異邦人 —国境も民族も超えて—